

[参考] その他（清掃分室・環境センター不燃ゴミストックヤード）

■ 現状と課題

- ・環境センター不燃ゴミストックヤードと清掃分室については市民が立ち入ることがない施設のため、保全計画上の対象外施設とし、「その他施設」とします。
- ・清掃分室は昭和 55（1980）年、環境センター不燃ゴミストックヤードは平成 21（2009）年に建設されています。

■ 棟リスト

表 施設一覧

施設名(棟名)	所在地	建設年	延床面積	構造	階数(地上/地下)	耐震診断	補強の有無
環境センター (不燃ごみストックヤード)	泉5-27-5	2009	235	S	1/0	—	—
清掃分室(管理棟)	泉3-31-5	1980	355	RC	2/0	未	
清掃分室(車庫)	泉3-31-5	1980	231	LS	1/0	未	—

■ 工事履歴

・環境センター（不燃ごみストックヤード）

年度 (和暦)	年度 (西暦)	工事名称	金額(円)
H20	2008	環境センター不燃ごみストックヤード建設工事	40,372,500

・清掃分室（車庫共）

年度 (和暦)	年度 (西暦)	工事名称	金額(円)
S54	1979	清掃分室改築工事	95,000,000
H4	1992	清掃分室下水道接続工事	2,008,500
H26	2014	清掃分室・リサイクルセンター改修工事	11,664,000
H30	2018	国立市立西児童館等コンクリートブロック塀等修繕	858,600
R5	2023	清掃分室漏水に伴う管布設替え修繕	683,540

61	国立市環境センター(不燃ごみストックヤード)
----	------------------------

令和7(2025)年度

基本情報	所在地	泉5-27-5		
	所管課	ごみ減量課		
	用途	ごみ処理施設		
	建築年	平成21(2009)年	延床面積	235m ²
	構造	S	階数	地上1階
	耐震性能	新耐震		



部位別仕様・劣化状況	部位	仕様	劣化状況	問診票評価	技術者再評価
	1 屋根・屋上	金属板葺き	軽微な劣化	b	B
	2 外壁	コンクリート系パネル	錆汁 汚れ 漏水	b	B
	3 外部開口部	連窓 アルミ製サッシ	金属腐食	b	B
	4 内部	床:鉄板 壁:ALC板 天井:鋼板表わし 開口部:シャッター	汚れ	b	B
	5 電気設備	低圧受電	良好	a	A
	6 給水設備	水道直結方式	軽微な劣化	a	B
	7 排水設備	下水道接続	軽微な劣化	a	B
	8 空調設備	ファン類	軽微な劣化	b	B
	9 その他			—	—
	10 外構	アスファルト舗装	軽微な劣化	a	B
築年数		16	現況劣化度	16	20
			総合劣化度	32	36

劣化状況写真



外壁
良好



躯体
良好



内部柱防護版
発錆、浮き






所見	全体的に軽微な劣化であり、良好な状態である。
----	------------------------

62-①	清掃分室(管理棟)
------	-----------

令和7(2025)年度

基本情報	所在地	泉3-31-5		
	所管課	ごみ減量課		
	用途	ごみ処理施設		
	建築年	昭和55(1980)年	延床面積	355㎡
	構造	RC	階数	地上2階
	耐震性能	未実施		



部位別仕様・劣化状況	部位	仕様	劣化状況	問診票評価	技術者再評価	劣化状況写真
	1 屋根・屋上	アスファルト保護防水	欠損(磨耗)、亀裂 雑草 目地劣化 パラペット鉄筋露出	d	C	
	2 外壁	複層塗材(吹付)	ひび割れ 錆汁 塗膜剥離	d	C	
	3 外部開口部	連窓 アルミ製サッシ	ガラス割れ はしご破損	c	C	
	4 内部	床:ビニル長尺床貼り 壁:ビニルクロス貼 天井:岩綿吸音板	剥離 雨漏り 床ひび割れ	d	C	
	5 電気設備	低圧受電 自火報	発錆	d	B	
	6 給水設備	高置水槽方式 瞬間式給湯器	配管の劣化	d	B	
	7 排水設備	下水道接続 和便	配管の劣化 トイレの排水つまり	d	D	
	8 空調設備	個別パッケージ方式	撤去していない機器あり	b	D	
	9 その他			—	—	
	10 外構	アスファルト舗装 コンクリート舗装	ひび割れ	c	C	
築年数		45	現況劣化度	48	39	
			総合劣化度	93	84	

劣化状況写真



屋上パラペット
爆裂、鉄筋露出



空調機器
使用していない機器の発錆



外壁
ひび割れ、塗装剥がれ、錆汁

所見	躯体だけでなく、設備にも劣化が見られる。使用していない機器は、躯体へ影響を与えるだけでなく、使用者にも危険を及ぼす可能性があるため、速やかな撤去が必要である。
----	---

62-②	清掃分室(車庫)
------	----------

令和7(2025)年度

基本情報	所在地	泉3-31-5		
	所管課	ごみ減量課		
	用途	ごみ処理施設		
	建築年	昭和55(1980)年	延床面積	231m ²
	構造	LS	階数	地上1階
	耐震性能	未実施		



部位別仕様・劣化状況	部位	仕様	劣化状況	問診票評価	技術者再評価
	1 屋根・屋上	折板葺き	全体的に発錆	d	C
	2 外壁	コンクリート系パネル	ひび割れ	d	C
	3 外部開口部	単窓(ボツ窓) アルミ製サッシ	開閉不良	d	B
	4 内部	床:コンクリート金ゴテ 壁:モルタル 天井:折板屋根表し	梁に錆 ひび割れ	d	C
	5 電気設備	一般機器	機器に発錆 損傷	d	C
	6 給水設備	水道直結方式	配管破損	c	B
	7 排水設備	下水道接続 和便	雨水排水不良	d	D
	8 空調設備			—	—
	9 その他			—	—
	10 外構	アスファルト舗装 コンクリート舗装	ひび割れ	c	A
築年数		45	現況劣化度	45	30
			総合劣化度	90	75

劣化状況写真
<p>屋根 全体的に発錆</p>
<p>内壁 ひび割れ</p>
<p>内部梁 発錆</p>

所見	屋根の金属部分に発錆が見られる。進行すると、腐食や倒壊の危険につながるため、早急な対策が必要である。
----	--